

令和7年度 沖縄県地域生活定着支援事業連絡会議

開催要項

1 趣 旨

沖縄県地域生活定着支援センターでは、福祉・医療・就労・教育・司法分野の関係機関と連携のもと、矯正施設を退所する触法高齢者・障害者の住まいの確保や福祉・医療サービス等を活用した社会復帰支援を行っております。

事業開始から十年余が経過し、本事業に対する理解も広まりつつありますが、犯罪を繰り返す高齢者・障害者支援にあたっては、その特性を深く理解し、関係者間での共有・連携ネットワークの構築は、ますます重要なものとなっています。

また、被疑者等支援業務においては、検察庁、保護観察所、弁護士等の関係機関と協議・連携し、地域の実情に応じた効果的な支援を行っているところです。

そこで、今回の連絡会議は、被疑者等支援業務の概要や全国的な傾向、当センターでの実施状況等について説明し、事例を用いて具体的に共有することで、官民協働による触法高齢者・障害者への効果的な支援方策等の共通理解を深めることを目的として開催します。

2 主 催 社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会（沖縄県地域生活定着支援センター）

3 日 時 令和7年10月10日（金）13：30～15：50（受付13：00～）

4 会 場 沖縄県総合福祉センター東棟1階 ゆいホール

5 参加対象 沖縄県、市町村、保護観察所、検察庁、弁護士、矯正施設、保護司、更生保護施設・自立準備ホーム、グループホーム、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、相談支援事業所、医療機関、市町村社協 等

6 定 員 各機関原則3名以内

※定員に限りがありますので、参加人数を調整させていただく場合があります。

7 参加費 無料

8 申込期限 令和7年10月3日（金）

9 申込方法 沖縄県社協ホームページ内、またはQRコードを読み取り、「申込入力フォーム」に必要事項をご記入の上、送信してください。
（ホームページ：<http://www.okishakyo.or.jp>）



QRコードからも
アクセスできます

10 【日程／内容】

時 間	内容等
13:00～13:30	■ 受付
13:30～13:40	■ 開会／オリエンテーション
13:40～14:10 (30分)	<p>■ 報告 1</p> <p>「被疑者等支援と司法連携について」(仮称)</p> <p>報告者：厚生労働省社会・援護局 総務課 矯正施設退所者地域支援対策官 濱田 新 氏</p> <p>(内容)</p> <p>被疑者等支援業務の事業説明および全国的な状況について 当該業務における今後の体制強化等について</p>
14:10～14:20 (10分)	質疑応答
14:20～14:30 (10分)	休憩
14:30～14:45 (15分)	<p>■ 報告 2</p> <p>「本県における被疑者等支援の状況について」(仮称)</p> <p>報告者：沖縄県地域生活定着支援センター 所長 上間 直子</p> <p>(内容)</p> <p>本県における被疑者等支援業務の実績と今後の課題等について</p>
14:45～15:30 (45分)	<p>■ 事例報告</p> <p>「被疑者等支援の連携事例について」(仮称)</p> <p>報告者：法テラス沖縄弁護士事務所 弁護士 徳江 勇輝 氏 沖縄県地域生活定着支援センター 副所長 川満 大</p> <p>(内容)</p> <p>実際に支援したケースの報告をとおして、司法関係者の事務的な流れ、 定着へ協力を判断した経緯や考えについて 本センターにて実施した支援の内容について</p>
15:30～15:40 (10分)	質疑応答
15:40～15:50 (10分)	閉会 / アンケート記入

11 問い合わせ先

沖縄県社会福祉協議会・沖縄県地域生活定着支援センター（担当者：仲村・川満）

〒903-8603 沖縄県那覇市首里石嶺町4丁目373番地1

TEL：098-884-2800（直通）

E-mail：teichaku@okishakyo.or.jp

12 個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護に関する法律の施行に伴う措置として、「参加申込書」に記載された個人情報は当研修会の運営管理の目的にのみ使用し、他の目的に使用することはありません。